

日本クリスチャン・アシュラム連盟

夏季号

# 日本アシュラム

United Christian Ashrams of Japan

Summer 1977

開 心  
静 聴  
充 満  
献 身  
奉 仕

▼ 連盟は創始者の祈りによって各地に生れたファミリーの全国的な交流であり、常々新しい家族(単位)の参加を期待している。

## 神の然り

——主に在る人生の肯定——

理事長 海老沢 宣道

エリ・スタンレー・ジョーンズ博士が十回目の全国巡回伝道をされて帰米・オクラホマのアシュラム出席中に倒れ、十ヶ月の療養生活を送り一九七三年一月にインドから帰天されるまでの働きは実に偉大なる証であった。

発病と同時にかけつけた娘ユニケさん(米国メソジスト教会監督マシスウズ夫人)に「私は次の書物を出すまでは死ぬわけに行かぬ」と言われ、全く不随になった全身の力をしぼって口述やカセット録音により原稿を作って行った。それをマシユウズ夫妻が整理編集したが、先生最後の書「神の然り」である。

ボストンの病院は再起不能と診断したが博士の信仰は主の医しを受けて再起、車椅子でエルサレムに飛び、第一回世界アシュラムの開会説教、インドで治療中も伝道に励み、八九才の誕生日に全部を語り尽して二週間後、エノクの如く神に召されて見えなくなられたのである。

本書の巻頭に日本でもなされた説教「神の然り」が出ています。私はこれを読んで、再び師の信仰と主イエスに在る人生について新しく教えられ、ここに所感を述べたい。コリント第二の一章十九節以下「神の然りがイエスにおいて実現し

たのである。なぜなら彼にこそ神の約束の全てを肯定する「然り」があるからである」という聖句がある。

東洋の諸宗教は人生の否定に立っている。苦しみを逃れるには存在から解脱する他はないと教える。現代のムードも皮肉的で虚無的である。唯物論も科学も人間の価値を認めない。キリスト教も一つの否定宗教で禁止の戒めに服従するものと考へ、奴隷道徳に過ぎないと評した哲人もあった。

しかし主イエスは神の約束を成就された方である。これは神の肯定ではできない。確信によってこそ生きられる。私は私たちに命を豊かに与えるために来られたのだから、主にあってこそ生きられるのである。従て主が「己を捨て、十字架を負って我に従え」と言われたのは、私たちの存在を否定せよとの意ではない。なぜなら自殺者は十字架を負うことも、従うこともできないからである。

パウロは先に肉体の刺を三度まで取り給えと折ったが、この弱体のままで神の恵みに満されておればよいのだという示しを受け、「もはや我生くるに非ず、キリストわがうちにあって生くるなり」との確信を与えられた。

つまりキリスト教の自己否定は、否定のための否定ではなく、主に在りて生きるための否定、生れつきのままの自我の否定、即ち肯定のための否定である。アシュラムに於て第一に主への明渡しと服従が求められるのも、このパウロの体験に到達しようとするためである。

主イエスは私たちの人生において神の然りとなられるだけでない。神の然りを御自身において啓示された。故に「我を見し者は父を見しなり」と言われた。主イエス以外に神を啓示してくれた者は一人もないのである。

また人間性の改変においても主は神のイエスである。人は死ななきや良くならぬと言う。ある宗教は輪廻とか回生を説くが「キリストに向く時、肉のおおいが除かれ」更に「誰でも主に在る時、新しく造られる」のである。主が「人新たに生れずば神の国を見ること能わず」と言われたのは、この世で新生が可能であることを、主に在る新生を肯定されているものと信じる。

神はまた私たちをキリストのうちに堅く支え、聖霊の油を注いで下さる即ち主に在る者には聖霊の満しがある。受霊以前の弟子は何もできなかったが、そのあとでは一日に三千人を導くことができた。聖霊を受ける時、内住のキリストによって、主の姿に変えられ、主のみわざをなす者とされる。主に従う私たちは、主の然りに生きる者であり、主イエスにイエスと答える者でキリストの勝利に与る幸いが待っているのである。

編集人 海老沢 宣道  
発行人 大石 嗣郎  
定価 一部 50円 千50円

山根可式著  
「アシュラムの恵」(百円)

# 四国地区アシュラム報告

委員長 宇都宮 充

昨年十一月には海老沢理事長が御来援下さって参加者一同に、各自の教会でもミニ・アシュラムを守るように奨励された結果、今年に入って左の通り四つの教会において守ることができ感謝に耐えません。尚これからも努力したいと思っています。

○八幡浜バプテスト教会アシュラム

一月三日(月) 助言者 宇都宮 充

出席者 十三名

○日基督教団松前教会アシュラム

一月十五日(土) 助言者 宇都宮 充

出席者 十七名

## 第二回九段教会

### ミニ・アシュラム

成瀬南伝道所牧師

植村 俊 雄

六月二日(日) 正午～一五時三〇分  
主題「聖霊の恵みを求めて」、聖書テキスト使徒行伝一章、中心聖句一、八。出席者二名。昼食時(一二時)からアシュラムに入る。一二時三〇分「開心の時」植村担当、使徒行伝全体をしめくくっている中心聖句(一・八)を解説し、聖霊に満たされるのは信仰によると訴える。一三時「静聴の時」都田牧師担当、使徒行伝一章から使信を受け、静かにみ言葉

○同 松山山越教会アシュラム

二月二七日(日) 助言者 河野 修

出席者 二五名

○同 長浜教会アシュラム

五月二九日(日) 助言者 宇都宮 充

出席者 十七名

以上四教会の参加者 合計 七二名。

これが草の根となり、今秋四国全体のアシュラムが開かれる時には、より充実した交りを持つ事ができるものと期待しております。明年の世界アシュラムのために祈っています。アシュラム運動のための御尽しの程感謝いたします。

に聴く時を持ち、数名の兄弟の証詞を聞く。讚美歌五一五番を歌い、一四時から「祈りの細胞」に入る。四名単位で五組に分れ、証詞と祈りの時を持つ。一五時ティータム。一五時一五分「充滿の時」植村担当、正しい意味での自己愛の重要性を訴える。一五時三〇分頌栄、都田牧師の祝祷を以て終る。短時間のアシュラムでも聖霊の啓導を受けることができ感謝に耐えない。

## 川口平和一日アシュラム

牧師 武井 啓 治

今回私共だけで初めてのアシュラムを

開きました。今まで関東アシュラムに参加、大きな恵みを受けてきた者として、どうしてもそれに参加できなかった会員にも分ち合いたいとの願いからでした。去六月十八日(土)午後十時に、全ての仕事を終えてから教会に集まり、徹夜の連鎖祈禱から初めました。聖書はコリント第二書六章を中心としました。

翌十九日(日)午前十時半からの礼拝では、アシュラムについての説明と同時に「開心の時」として守りました。正午の愛餐会はファミリーアワーとして楽しい交わりの時を持ち、一時から「静聴の時」二時から「祈りの細胞」で互に祈りを一つにし、三時からの「充滿の時」には初めての参加者も共に聖霊のふしぎなみわざを心を合せて賛美することができました。実に「今は恵みの時、救いの日です」イエスは実によみがえられ、われらの主となられました。ハレルヤ。

## 感謝

愛媛県長浜町

山崎 恵子

昨年は海老沢先生の御指導を賜わり、感謝しております。またぜひお出で下さい。お待ちしております。私共は二人の子供と四人で毎日家拝のできることを感謝し更に充実したものとなるように祈っています。

## クリスチャン

### アシュラムの守り方(八)

海老沢 宣道

#### ▼医しの時

第二日目の夜か三日目の朝に「医しの時」を設け、最長老の委員か他の適当なリーダーによって、主イエスが医し主であること、私たちの諸々の病氣や痛みを今日も医して下さることを、聖書によって説き明かれます。その後、参加者の多い場合は次のように三段階に分けて前列に招き、ひざまづいて委員たちの按手を受け祈ってもらうことは有意義なことです。

一、肉体の医しを求めの人々。

多くの宗教に於てもこのことを中心に「神癒」のみを喜ぶものがあります。彼らは肉体の医されることだけを目的にしています。その大切さは認められませんがアシュラムに於ては、よりよく主イエスに仕え、み栄えを表わすことができるために健康を祈り求めるのです。肉の医しを中心にすると、自己中心に陥る危険があるので注意しなければなりません。

二、靈性の医しを求めの人々。

すべての人間は靈性の欠陥を持っておりあります。故にこのためにはまず祈ってもらう必要があります。心の罪や病いを聖霊によって清め医して頂く時、肉も医されて一段と力強く主の証し人として立つことができるからです。

三、靈肉の医しを求めの人々。

主イエスの弟子として健全な御用に立

## アシュラムの五大原則

(一) キリストへの明渡し

証しのページ

関西アシュラムに参加して

京都復興教会 粟津 佐平

家庭と教会から離れ、すべての問題から離れて静かにおのれを見つめたいとの願いをもってアシュラムに参加した。私にとってアシュラムの魅力は、開心の時、黙想の時、分ち合いの時、充滿の時である。これもできるだけ司会者の言葉の少ない程よい。直接神に向って心を開き、聖言に聴き、祈りたい。分ち合いも充滿も一応は会衆の前に立証する形をとるが、実際は自らを主に明渡し主イエスに語るものである。

「どうか父がその栄光の富にしたがひ御霊により力をもって、あなたがたの内なる人を強くして下さいように。」

(エペソ三ノ一六)

が与えられ、聖霊の満たしにより内なる人が強くされ、罪、汚れ、不信仰に打勝つ者とされ、新しい力を頂いて帰って行くことができた。教会役員として、訪問伝道者として老骨を捧げてこれからも御奉仕に励みみたいとの思いに満たされて帰った。

家族アシュラム

山手教会 菅根 武

私達キリスト教徒が聖書に忠実に生きようとするときびしい経験をする事があります。家業すらも継がない現代の若

者の風潮の中で息子達が私の路程を理解し然も同じくイエス・キリストの愛に立脚した人生を歩んでくれる事は感謝しか言葉がありません。クリスチャンホームは確かに平和で信頼された親子関係であり何よりも主に祝された家庭であることは喜ばしい限りですが、信仰に立つ事は日毎の養いがなくては成し得ない事をしばしば経験して来しました。

私はこの若者達が将来様々な経験を經て神の愛に生かされて来た事を事実として確認する人生であって欲しいと願っています。その為には今の時に主を喜ぶ経験をさせるべきだと思います。そして聴き従う姿勢を育てる事が甘えないクリスチャンホームを構成していく上で大切であると思うのです。これが家族アシュラムを計画した理由であります。

始めは家庭を会場にと考えましたが、安易な気持ちになる事をさける為に淵江牧師先生にお願ひして教会をお借りし先生にも御同席をお願いしました。時間は早天六時より午前十時迄としアシュラムのスケジュールに合わせてプログラムを組み司会等の分担をきめました。聖書は短かい章を時間をかけて拝読する事にしましたが、息子達からは聖書の読みかたを学んだと喜ばれました。早天六時はまだ暗いですが淵江先生の御奨励とともに外が少しづつ白み始める光景はまことに感激でありました。又先生と同じテーブルでお話しが聞かれることもキリストの言葉が身近なものとして受けとめられて信仰が現実に肉付けられていくことを経験

しました。

アシュラムという字句を見る時何か近よりがたいものを感じますがこの短かい家族アシュラムを経験してより身近なものであった事を知らせられました。私達は時間の都合で早天六時から十時迄としましたが終始主の導きのありました事に感謝をいたして居ります。

アシュラムに出席して

深谷教会 川上 吉よ

九月十四日開かれた関東アシュラムに大きな期待をもって出席いたしました。

それは、私の常に悩み苦しんで居るのは祈りに力が入らぬ事と、人を愛する事が出来ないの、アシュラムに出席して新しく変えられる事を願って参加しました。

参加して感じた事は先生方の説教ではなく、「イエスは主なり。」自分自身が主の前に凡てを明け渡し、キリストへの絶対服従をもって静聴する。服従することで自分自身が新しくされ、祈りにも力が入り、他者を愛するようになると思われしました。

主は私に七度を七十倍してゆるせとお声をおかけ下さいました。

あなたのまことをもって、わたしを導き、わたしを教えてください。

「あなたは、わが救いの神です。わたしはひねもす、あなたを待ち望みます。」(詩二五の五)

(三) 聖霊の啓導と充滿  
(四) 神の国の体験と献身  
(五) 教会への奉仕と伝道

つためには、私たちの霊肉共に健康であることが大切です。その両面の病患を医して頂くために執成しの祈りをしてもらうことは感謝の至りです。

ジョーズ博士は「全ての病気が医されるべきだとは思わない。多くの聖徒たちも医されなかった。われらは全体性に重点をおく。病気の医しのみを求めるとは全体性を求めない。それは自己中心である。全体性とはキリスト中心のことである。」と言われました。

▼ 晩 禱

一日の全てのプログラムが終わった時、夜の十時から翌朝の「静聴」がすむまでの間を「沈黙の祈り」として過すことは、(第十六号)に「連鎖の祈り」の所で述べました。その前に全体が細胞かで晩禱を守ります。司会者はその日の恵みを神に感謝してから、沈黙の祈りと連鎖の祈りが捧げられることを話し、数名の祈りを願ってから、三本指で「イエスは主である」と互いに挨拶をするように勧めて、各自の部屋に帰るのです。

▼ 福音の時 (聖書の時)

この時間は午前または午後、開心の祈りとか、充滿の時の前に、助言者によって主のメッセージが取次がれる時です。聖書の時とも言うが、文献学的な講義をするのではなく、あくまで靈解をして頂くことです。その時間は長くても三、四十分位がよいのではないのでしょうか。

# The 3rd International Christian Ashram.

October 4 (Wed) ~ 6 (Fri) 1978, Tozanso.

## 第三回

## 国際アシュラム

明年十月・日本で開催

ジョーンズ博士の提唱で一九七二年に第一回をエルサレムで、一九七四年に第二回をインドで開いた世界アシュラムは第三回をぜひ日本でと希望していたが、当方の都合で昨年は開けなかった。今回海外同志の再三の要請に応じるこ

インド・アシュラム指導者。以上の他ゴードン・ハンター牧師他有力な海外の協力者を迎え、日本の理事も助言者として参加する予定。

とが、御旨であると信じ、準備を開始することにした。これがためには全国の理事は勿論、地区委員の御協力を不可欠とする。ぜひ御祈りを願ひ、万障を排して参加されたい。

▲登録人数 約一五〇名(内訳米五〇名、諸外国一〇名。日本九〇名)八地区委員参加すれば優にこの数は超過する。しかし希望者は委員外からも歓迎する予定。

▲日時 一九七八年十月四日より六日まで。

▲参加費 東山荘の宿泊料の他にこの集会の準備費と海外来賓の歓迎費などを日本の参加者に分担して頂く必要あり。追ってその決定額をお知らせする。

▲会場 東山荘(御殿場市) ▲リーダー ▲ジェームス・マシューズ監督

▲集会の名称 従来は「世界アシュラム会議」と称したが、今回からマシューズ師の提唱で「インタナショナル・アシュラム」と改称する。

米国のメソジスト教会の監督で夫人は故ジョーンズ博士の娘、米国アシュラム理事長。

▲海外参加者の予定 前日中に羽田着。都内ホテルに泊。貸切バスで東名高速を御殿場に向う。閉会後、数日間の関西旅行(奈良、京都、大阪、広島)と同時に希望者は韓国訪問旅行をする予定である。

ウイリアム・バーグ博士 米国海外アシュラム委員長。 ステン・ニールソン牧師 スエーデン・アシュラム会長。 スタンレーと共に来日した人。

デ・ピ・タイタス牧師

▼アシュラムとは故スタンレー・ジョーンズ博士がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱生活のことである。

### 臨時(第六回)全国理事会

今年九月十二日東京で

上記のような予定の第三回国際アシュラムをわが日本に迎えるため、連盟として十分な祈りと具体的準備をする必要があるので、定期理事会を繰上げて、来る九月十二日(月)東京目黒みやこ荘に開くことになった。全国同志の御挨拶をお願いする。

### 各地区アシュラム

#### 中部アシュラム

(委員長 内村サムエル) 九月十四日(水) 十五日(木) 名古屋一麦教会。助言は横山義孝理事

#### 道南アシュラム

(委員長 白川鄭二) 九月十五日(木) 函館千才教会。助言者 白川鄭二理事

#### 関東アシュラム

(委員長 横山義孝) 十月九日(日) 夕々十一日(火) 地塩園(熱海駅前第一ビル内) 助言者 海老沢、岡田、山根、淵江

#### 東北アシュラム

(委員長 村上東) 十月二四(月) 二六日(水) 助言者 山根可弐理事、他。

#### 九州アシュラム

(委員長 山本繁夫) 十一月七日(月) 九日(水) 福岡市草ヶ江、聖公会センター 助言者 海老沢宜道理事長、他。

### 東京都内アシュラム(予定)

城西地区(二回) 委員長・淵江淳一 十一月二十三日(水) 東小金井教会 城南地区(二回) 委員長・大石嗣郎 一月十六日(月) 碑文谷教会 城北地区(八回) 委員長・海老沢宜道 二月十一日(土) 中野バプテスタ教会

### ★アシュラム祈禱会

以上各地のため、また第三回国際アシュラムのために、今後少くとも毎月一回地区毎に委員と有志の祈禱会を守って主の御手の導きを強く求めて頂きたい。

### ★個人消息

メープル・ジョーンズ姉(故スタンレー夫人) 去四月三日九九才の誕生日を迎えられ、一人娘(マシューズ夫人)から、教育家、宣教師、助言者、真実の人としての賛辞が送られた。

中野嶋雄児(副理事長) 去る六月渡米旅行の途、米連盟のワグナー総主事、カナダのハンター師の面談された。大石嗣郎兄(総務) 宇都宮充氏(四国委員長) 来る十月初め日本クリスチャン大会出席の予定。

榎本保郎兄(近江センター) 七月米国、訪問の機上で発病されロスの病院で急逝された由、謹みて哀悼す。

### ◆連盟賛助の祈り(四一七月)

- ▼ 一万円 海老沢宜道(関東、連盟)
- ▼ 一万円 大石 嗣郎(〃、五二年分)
- ▼ 一万円 山根 可弐(〃)
- ▼ 一万円 池本金三郎(〃)
- ▼ 一万円 横山 義孝(〃)
- ▼ 五千円 萱沼 孝文(〃)
- ▼ (小計) 金 五五、〇〇〇円
- ▼ (累計) 金 三九八、五〇〇円

東京都目黒区中央町1-21-10 日本クリスチャン・アシュラム連盟 碑文谷教会 寄付

参加者が何度でも読むべきもの 『アシュラムとは何か』(50円)